

～ちょっとした生活の困りごとを解決したい～
「ささえるスマイル勉強会」
 が開催されました！

ささえるスマイル新聞



発行：
 ささえるスマイル豊頃
 豊頃町役場福祉課
 (TEL 574-2214)
 豊頃町社会福祉協議会
 (TEL 574-3143)



ささスマ協議体では、やっと一般住民の皆さんが参加出来る講座を開催することが出来ました。今まではコロナ禍もあり、第二期福祉計画策定時に調査したアンケート結果や座談会等での生活の困りごとニーズを参考に、関係者のみで話し合いを行っていました。

これからは、コロナ禍前同様に一般住民の方の参加を呼び掛け、活動の輪を広げていく第一歩として、「ささえるスマイル勉強会」を実施しました。今回のテーマは実際に住民の困りごと解決を行っている、白老町の特定非営利団体御用聞きわらび

星 貴理事長をお招きし、「地域で支え合い 地域で暮らしていくために御用聞きわらびの取り組み」をテーマに活動している内容をお話しいただきました。星理事長は「介護保険サービスだけでは高齢者の生活は守れない」との思いからこの仕事をしたくて役場職員を早期退職されたそうです。



お話の熱量がとってもあり、実際の現場で受け入れた困り事ケースもご紹介していただきました。例えば、救急搬送され入院してしまったが、ペットの餌やりとトイレの始末をお願いしたいとの相談が最近あったそうです。とても印象に残ったのは「自分たちは有償ボランティアではなく、有償サービスです。」という事。「年金をもらって、後は孫の小遣い程度の収入がほしい70歳の元気な方、子供を預けたすきま時間で少しの収入がほしい子育て世代の方等、柔軟な雇用を育てていきます。そういった方はきつと豊頃町にもいるはずですよ。」

白老町は豊頃町よりも高齢化率が高いとの事。「高齢化率に惑わされないで、元気な高齢者は、たくさんいます！」

**グループワーク
意見交換の結果は？**

その後、「豊頃町でも出来るような支え合い活動は？」と題して参加者同士でたくさんの意見交換を行いました。室内支援、屋外支援、移動支援これら3つのテーマに絞り、自分の困り事や近所仲間で聞いた事、将来に向けての不安等たくさんの方の意見が出てきました。その中から、御用聞きわらびではこの様に対応していますよと助言をお聞かせくださいました。今回の勉強会は非常に有意義な時間となりました。星理事長のお母様が豊頃町出身という、当町にゆかりのある方なので「何かありましたら、いつでも相談に乗りますよ」と心強いお言葉をいただきました。今後、ささスマ協議体では、今回の勉強会をきっかけとして、継続して住民の皆さんと色々なお話しをしていきたいと思っております。



地域住民のつどいの場「今年度も変わらぬす」開催されました。



ラジオ体操広場茂岩

ほつとサロン豊頃
「野菜市」



ほつとサロン茂岩
「ミニ野菜市」



買い物支援への第一歩?!

歳末生活支援バスツアー 試験的に実施してみました!

新鮮食品を取り扱うお店が閉店してから、買い物についての生活課題が、この数年困り事として上がってきました。ささスマ協議体では、年の瀬やお正月に向けて買い物が必要になる方へ、町外スーパーへのバスツアーを社会福祉協議会事業として試験的に実施してはどうかと話し合い、年末に実施しました。



まずは、どんな方々が
買い物に困っているのか?

「試験的にやってみよう」との事から、まずは社会福祉協議会事業として、歳末たすけあい募金を活用して、70歳以上のひとり暮らしの方や夫婦世帯へチラシを一斉配布し、運転免許の無い方や冬場の運転に

不安を感じている方と条件をつけて、希望者を募りました。

また、たくさんの買い物の荷物を想定し、自宅への配達も対応する事と、スーパーのセルフレジのお手伝いも必要ではないか?との事から社員職員以外にも、数名のボランティアさんの協力を得る事を検討しました。

買い物するスーパーは移動販売車

「カケル」で町民の方にも馴染みのあるコープさつぽろ札内店さんにご協力いただきました。

参加希望者は?

参加希望者は、19名(ボランティアア2名)。

農村地からの参加もあり、バス乗り場までの送迎も対応しました。

バスの中で、参加理由を伺うと「町外に買い物に行くことがあまりない」「将来を見据えて参加してみたい」「バスでみんなで行くことが楽しい」等、様々な声が聞こえてきました。

社協の他事業の絡みもあり日程調整がうまく付かず、12月25日となつてしまい、お店の雰囲気はまだクリスマスモードで、お正月の買い物をするにはまだ早かったのではないかと、事務局の反省点として感じています。



試験的実施から見えたこと

そしてこれから...

実施後、参加された方からのアンケートをとりました。
結果は以下のとおりになります。

「利用者アンケート」抜粋

○参加して良かった理由
・商品がたくさんあり、見ながら買える
・皆さんと一緒に歩いて良かった
・お手伝いの方がいるので親切で安心して買い物できた

○もし次回実施するならどのくらいの回数でいつ頃が良いですか(複数回答)
・季節ごと8人・毎月3人・半年1人
・年2回2人・お盆7人・年の瀬11人

○普段の買い物はどこでしていますか
・セイコーマート11人・移動販売車5人
・トドンク4人・町外スーパー5人
・家族3人
○自由記載
・今回とても良かったので、又こんな企画を実施してほしい
・冬期間、回数実施してほしい
・現在車に乗っているが、いつ乗れなくなるか分からないので、そのためにもこういう機会をお願いしたい。

おおむね好意的な結果となりました。

この様な、貴重な意見を踏まえてささスマ協議体では、今回はバスツアーとして試験的に実施しましたが、どのような形での買い物支援が良いのか、今後も住民の皆さんの意見をおろかしながら、継続的に話し合う方向で検討をしています。

今後の ささスマ(協議体) 楽しい企画考えてみませんか?



ささスマ新聞も、久々の発行となりました。

コロナ禍での行動制限があり、ささスマ協議体もなかなか思う通りに進まず、住民参加型では開催できずにいました。

今後は、町の担当者、福祉関係者がお茶を飲みながら気軽に話せるスタイルで、他地域の取り組みや、町全体の支え合いのお話等、地域づくりの主役である住民の皆さんを交えて、不定期ながら再開していく予定です。

また、各グループや団体への出張前講座も大歓迎です。
ご意見等ございましたら事務局の社会福祉協議会までお寄せください。

卓上サロン(麻雀・囲碁・将棋) 専用会場空いています!

現在、社協事務所2階で常時開放している卓上サロン(麻雀・囲碁・将棋)専用室の利用が、あまりありません。自由に使用できますので、仲間をお誘いの上ご利用下さい。利用料100円を飲み物・お菓子代として頂いています。

